

(様式3)

事業所名グループホームすずらん稲川

目標達成計画

作成日：平成 25 年 3 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	外部 13	災害時、2階の利用者さんの避難に課題があり、特に夜間時の避難の仕方に課題あり。災害が起きた時に早く救出、出来る方法に課題が残っている。	消防を含めた定期の避難訓練の実施。新たにホームの職員で実施し訓練の回数を増やしていき災害時に備えていくことを目標にする。	2階からの救出の際、必要な物品の整備をする。訓練時に階段にスロープを作り救出を行う。職員には訓練の回数を増やすことによって災害時の自身の行動の把握が出来るようにしていく。運営推進会議に於いて、近隣の協力を求めていく。	12ヶ月
2	外部 5	2階の玄関となる所に施錠していること、利用者さんの居室に夜間センサー取り付けしている事が身体拘束にあたる。	家族の了解は得ているが同時に書類の整備も行う。	危険を回避する為に施錠、センサーが必要であるという現実についてのご理解をいただき、書類の面においても御家族より了解をいただく。	1～3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。